



ViPlex Express v2.5.0

インストールガイド



目次

1. 動作環境

1-1. PC 最低動作環境

1-2. 前提条件

2. インストール

2-1. ソフトウェアのインストール

2-2. ソフトウェアのアンインストール

1. 動作環境

1-1.PC 最低動作環境

- ・ OS : Windows7 SP1 64bit
- ・ CPU : i5
- ・ メモリー : 4G
- ・ ハードディスク : 60GB

1-2. 前提条件

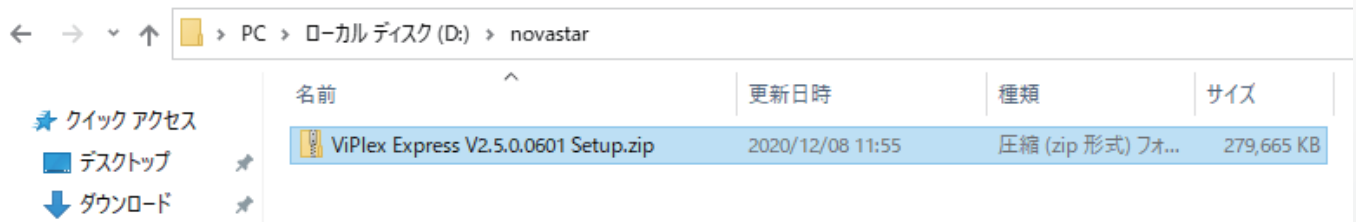
- ・ Framework 4.6.x がインストールされていること。
- ・ Visual C++ 2017 公式版動作時に必要なコンポーネントがインストールされていること。
- ・ ViPlex Express インストールパッケージを取得していること。

2. インストール

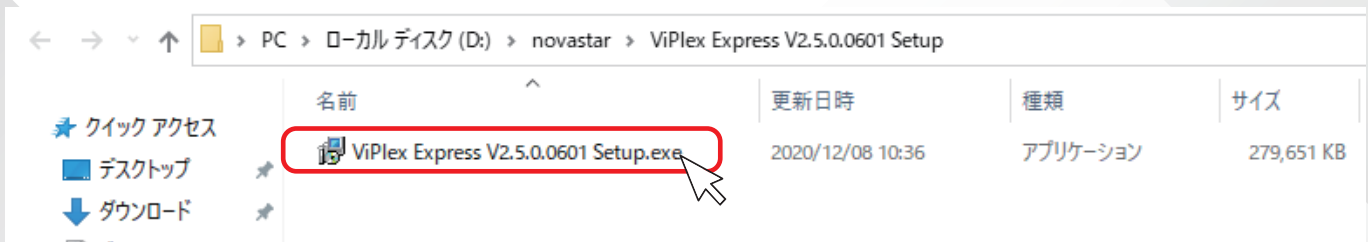
2-1. ソフトウェアのインストール

※以降の操作画面は Windows10 を使用した場合のものです。

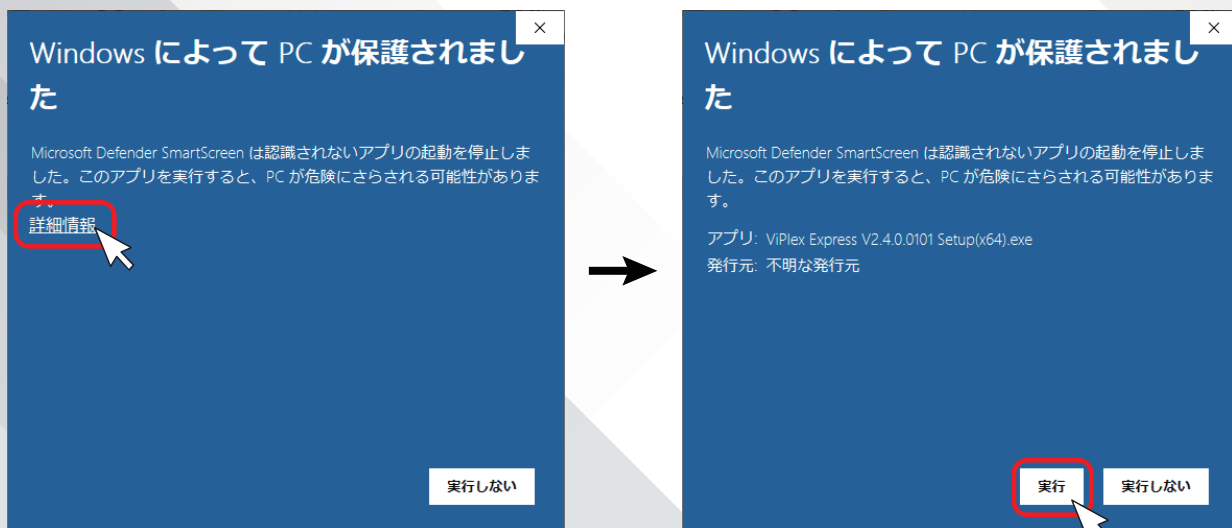
※配布ファイルが Zip 圧縮されている場合は解凍してください。



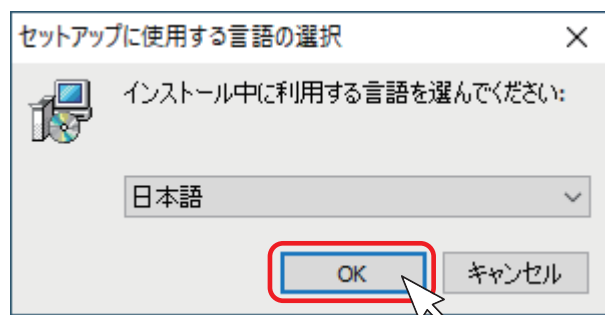
解凍後のフォルダ内の「ViPlex Express V2.5.0.0601 Setup.exe」を実行します。



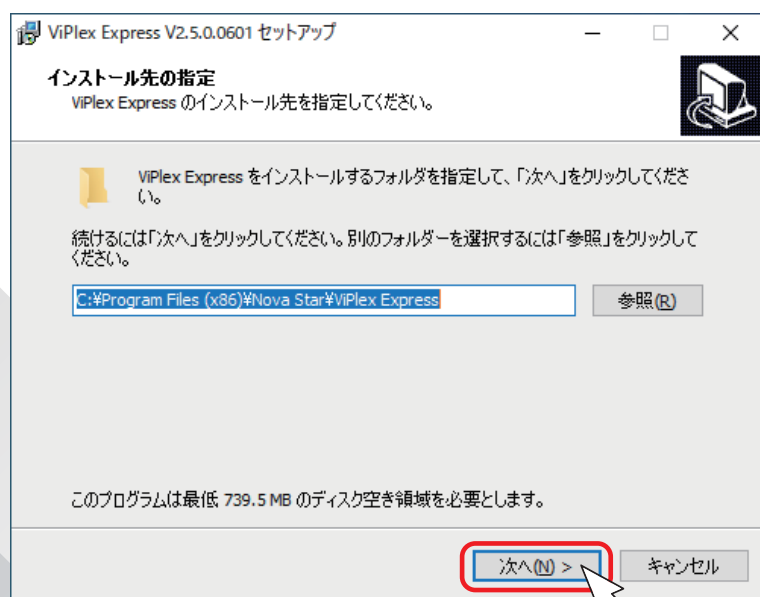
※下図の「Windows10 によって PC が保護されました」と表示された場合は、「詳細情報」をクリックすると「実行」ボタンが表示されますのでクリックしてインストールを実行します。



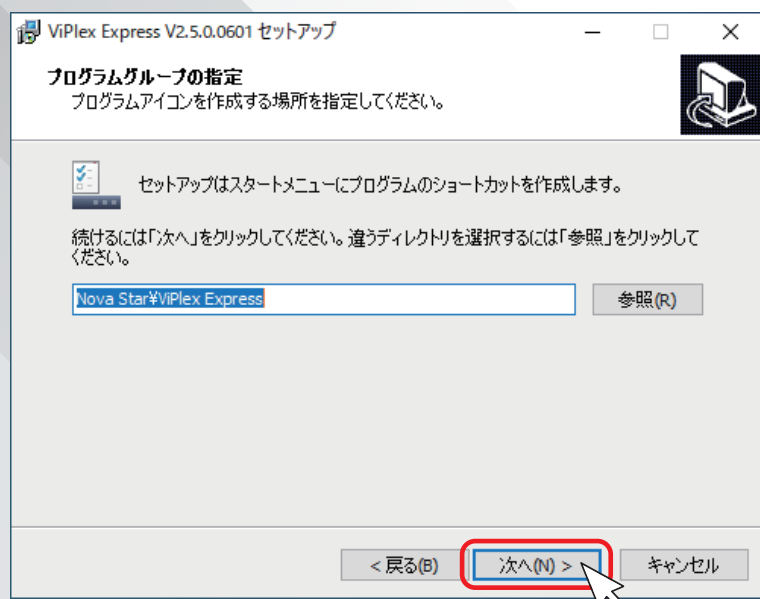
言語選択画面が表示されますので日本語を選択して「OK」ボタンをクリックします。



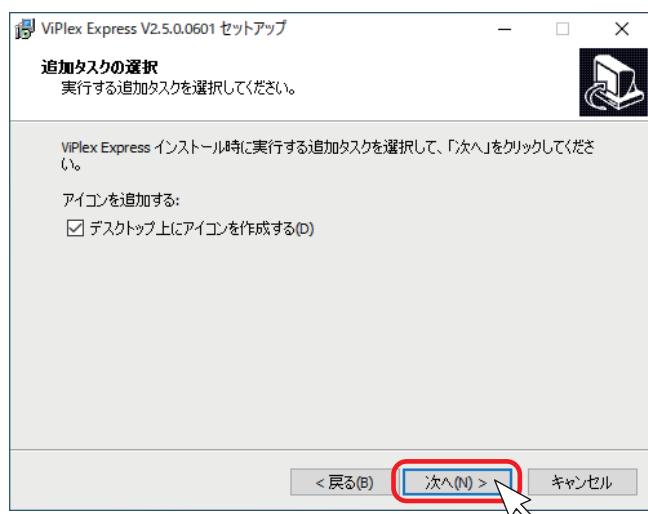
インストール先の指定画面が表示されますので内容を確認して「次へ」ボタンをクリックします。



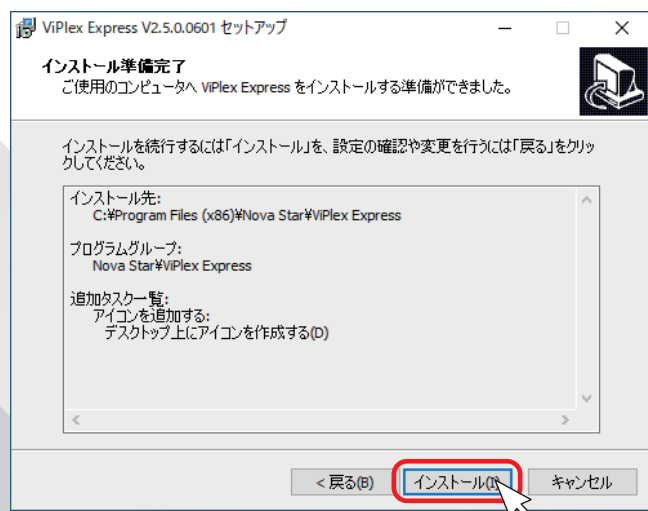
プログラムグループの指定画面が表示されますので内容を確認して「次へ」ボタンをクリックします。



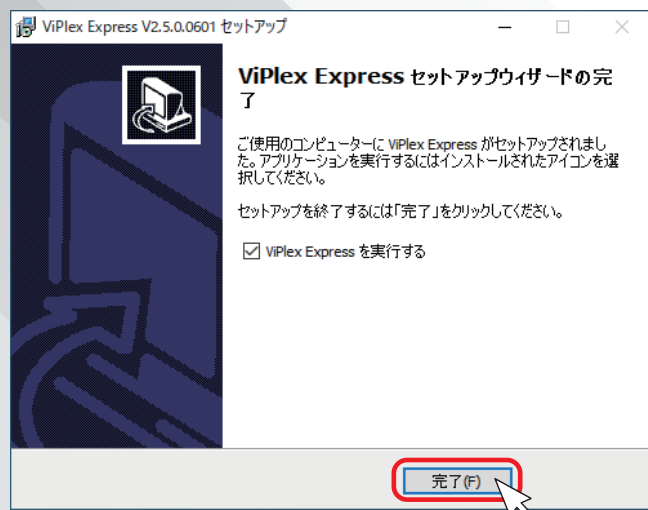
追加タスクの選択画面が表示されますので「デスクトップにアイコンを作成する」にチェック入れて「次へ」ボタンをクリックします。



インストール準備完了画面が表示されますので内容を確認して「インストール」ボタンをクリックします。



インストールが完了すると ViPlexExpress セットアップウィザードの完了画面が表示されますので「ViPlexExpress を実行する」にチェックを入れて「完了」ボタンをクリックします。



以上で、インストール作業は完了です。

※初回起動時の再生シーンの設定

ViPlexExpress の初回起動時に下図の再生シーンの選択画面が表示されます。

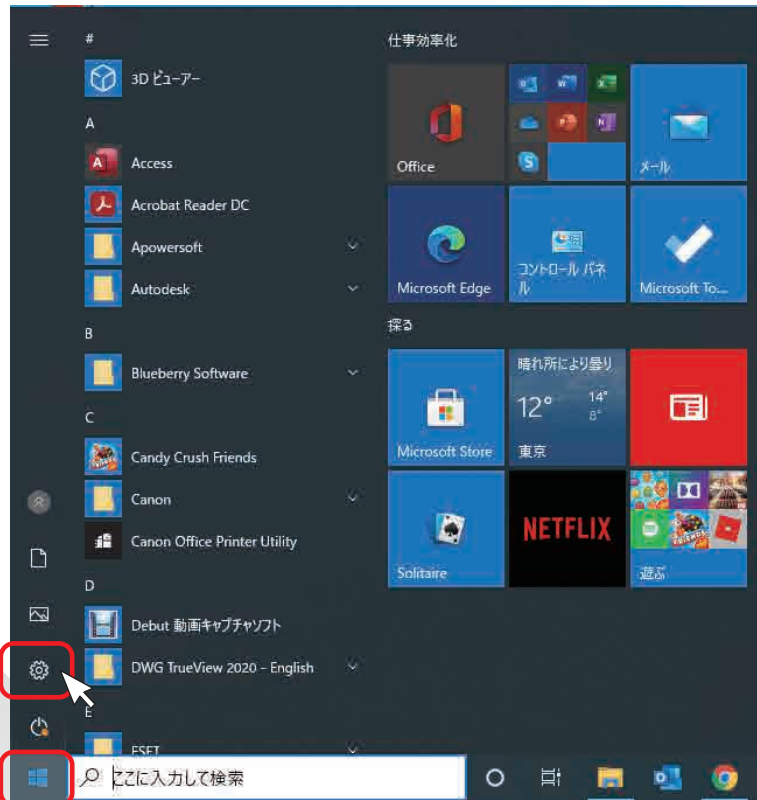


「非同期再生」を選択して「今すぐ起動」ボタンをクリックします。

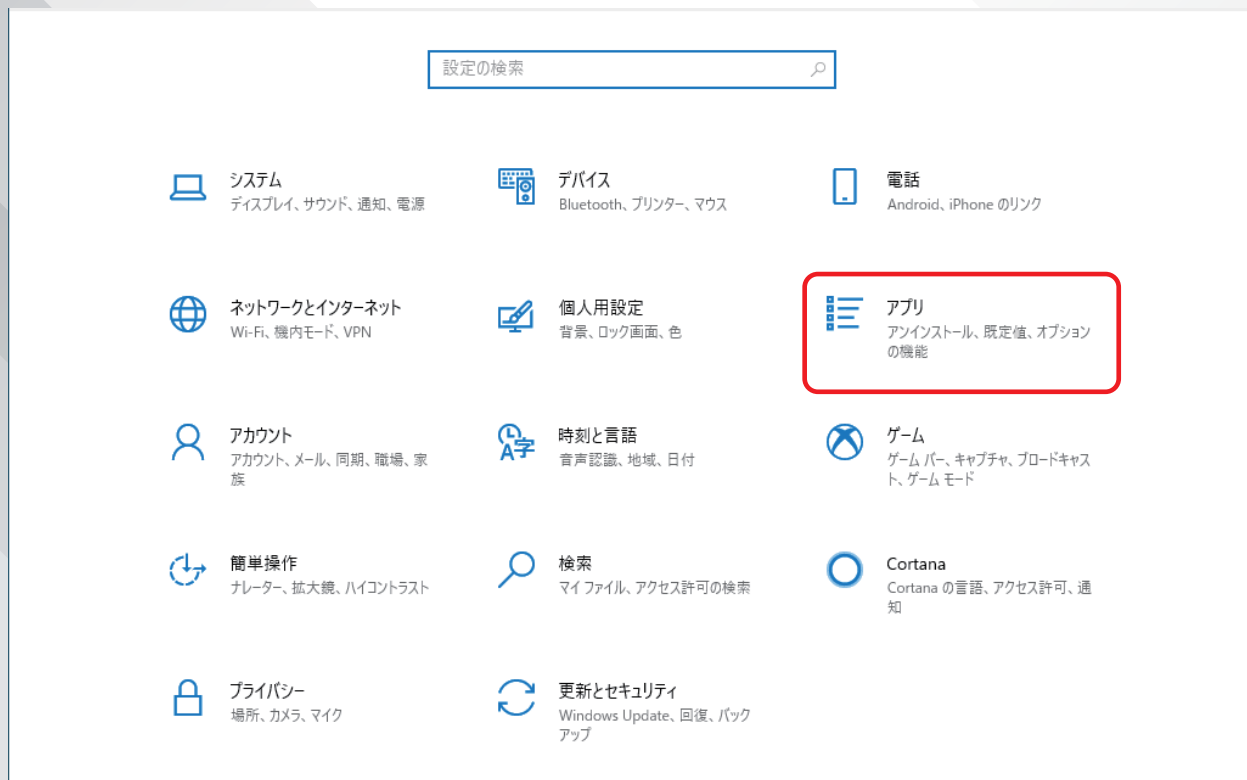


2-2. ソフトウェアのアンインストール

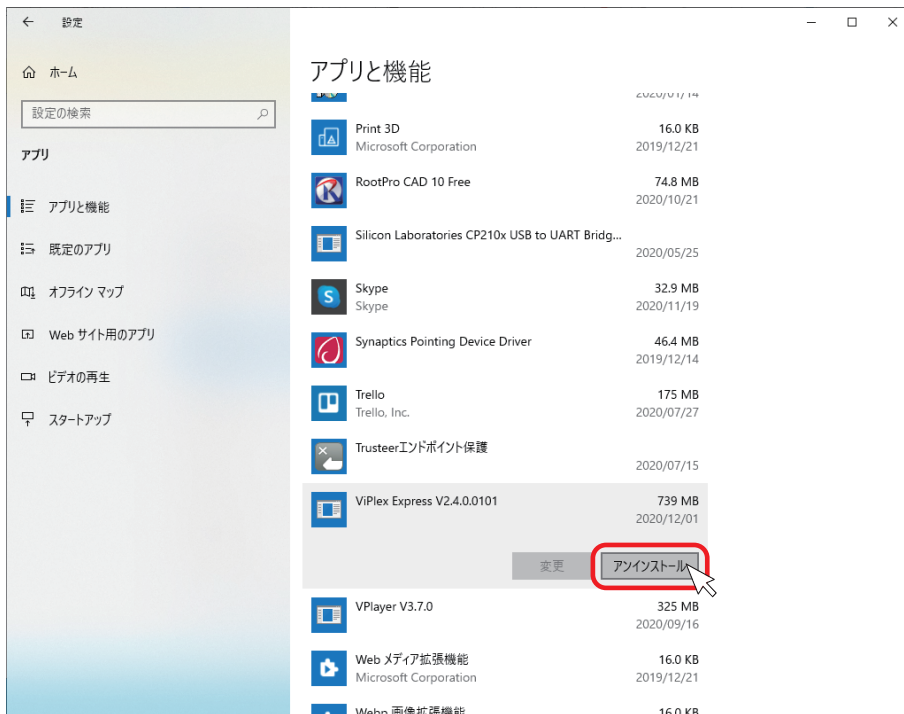
「スタートメニュー」>「設定」の順にクリックします。



設定メニューの「アプリ」をクリックします。



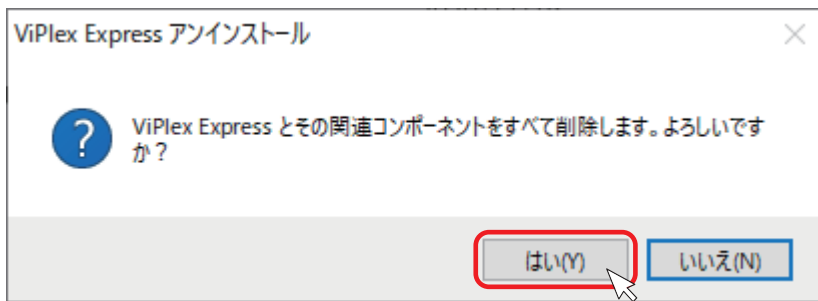
画面右側に現在インストールされているアプリの一覧が表示されますので、その中から「ViPlexExpress」を選択して「アンインストール」ボタンをクリックします。



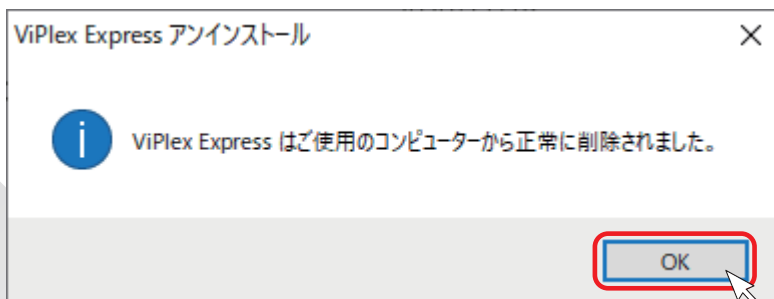
「このアプリとその関連情報がアンインストールされます。」と表示されますので、「アンインストール」ボタンをクリックします。



「ViPlex Express とその関連コンポーネントをすべて削除します。よろしいですか？」と表示されますので「はい」ボタンをクリックします。



最後に「ViPlex Express はご使用のコンピューターから正常に削除されました。」と表示されますので、「OK」ボタンをクリックします。



以上で、アンインストール作業は完了です。